



# 走れ向陽!

〈教育目標〉

「知性」「品格」「至誠」「体力」を身につけた活力ある生徒

相馬市立向陽中学校 学校だより  
〒976-0037

相馬市中野字桜町7-6

TEL:35-2348 FAX:35-2849 第17号

発行 責任者：校長 反畑増生

令和 5年12月22日(金)

## 2学期を終えて



本日、85日間にわたる2学期を無事に終えることができました。保護者の皆様の学校へのご理解、ご支援に心より感謝申し上げます。3学期もさらなるご協力をよろしくお願い致します。

なお、本日、実施した2学期終業式において、校長から式辞として下記の内容の話をさせていただきました。式辞の一部は次のとおりです。

～この長い2学期を振り返った時に先生がこの向陽中学校で一番印象に残っている言葉は、「挑戦」(チャレンジ)という言葉です。2学期実施された中で最大の学校行事は何かといえば、もちろん向陽祭だということですが、そのテーマは皆さんも知っている通り「挑戦～新しい未来へ～」でした。そして、本年度の向陽中学校の重点目標のサブタイトルは、「～ Always Be A Challenger! ～」日本語に訳すと「常に挑戦者たれ!」でした。さて、皆さんはこの2学期を振り返った時にどんな場面でも決してあきらめることなく、現状に満足せず、常に自分を高めるために自分自身に対して挑戦し続けることができたでしょうか。ちょっと振り返ってみてください。

かつて甲子園球場で開催されている高校野球の全国大会で幾度も全国制覇を成し遂げた、ある名監督がこんな言葉を残しています。「私は監督として試合で負けることが恥ずかしいと思ったことは一度たりともない。本当に恥ずかしいのは負けたことを理由に挑戦することをやめ、自分がダメになってしまうことだ」と周囲に語っていたといいます。皆さんもぜひ一度や二度の失敗にけっして懲りることなく、常に自分を高めるためにさらなる目標に向かって挑戦することをあきらめないでほしいと思います。

この2学期に自分の目標が達成できなかった人は、ぜひこの冬休みに体制を立て直し、次なる目標を設定し、新たな学期に向けて再挑戦の準備を進めてほしいと思います。また、幸いにも今学期、目標が達成することができた人は3学期に向けてもっと自分自身を高めるためにさらなる高い目標を設定できるように、この冬休みをパワーアップする機会として活用してほしいと思います。

最後に挑戦にかかわる言葉をもう一つ紹介して先生の話の終わりにしたいと思います。「努力は必ず報われる。もし報われない努力があるのならば、それはまだ努力と呼べるものではない。」これはプロ野球チームソフトバンクホークスの現在の会長であり、世界のホームラン王、王貞治の言葉です。

明日からいよいよ冬休みです。充実した休みを過ごして、1月9日にまたもう一回り成長したみんなに会えることを心から楽しみにしています。 ～

(2学期終業式校長式辞より一部抜粋)

## アンサンブルコンテストが開催

12月9日(土)、南相馬市さくらホールにおいて第51回福島県アンサンブルコンテスト相双支部大会が開催されました。本校からは、5チームが出場しました。文化祭後の短期間でしかもインフルエンザの流行により、思うように練習が行えない中での出場となりましたが、どのチームも全力を尽くし素晴らしい演奏を行ない、特にサクソフォン四重奏については見事県大会出場を決めることができました。(県大会は1月13日喜多方市で開催予定)吹奏楽部の生徒のこれまでの努力を大いに讃えたいと思います。

### 〈これからの主な行事〉

- 12月22日(金)・第2学期終業式
- 24日(日)・冬季休業 ～1月7日
- 26日(火)・相馬総合高校ウインタースクール
- 28日(木)・仕事納め 学校閉庁 12/29~1/3
- 1月9日(火)・第3学期始業式 ※給食なし、部活動中止

